

守・破・離

札幌市立日章中学校

学級通信 5号 2020.5.18

担任 石井 雄大

オンライン朝学活開始

金曜日の朝、ドキドキしながらパソコンを持って出勤。学校についたら教室へ。実験は何度かしたが、ちゃんと使うのは初めてだったため、最終確認をしようと8:15にミーティングを開設した。すると早くも参加者が。H野だった。「待合室」にいたので、参加を承認してみた。するとH野もいろいろ確認していてカメラがくるくる回っていた。H野が落ち着いたあたりでホワイトボードなどの実験に付き合ってもらった。そうこうしている内に、H川、I石、H澤とどんどん参加者が増えていった。10人くらい集まればと思っていたが、気づけば20人を超える人数が集まっていた。電話のときには寝ていたT口も参加しており、「お、ちゃんと起きたのか!」と声をかけると「起こされました…」と。笑

石井と同じでいろいろ試行錯誤しながら参加している人もいたが、使い方についてはこちらから説明していないのに、ちゃんと入室までたどり着いたのはきっと各々が各々の方法で調べたのだろう。大事なことだね。ミーティング中にLineで「音が出ない!」などのやり取りもしていたようだ。ZoomしながらLineって普通なのか?

初回は、とりあえず参加者の名前をこちらが呼び返事をしてもらって接続の確認をしたり、「ホワイトボード」を使って少し実験をしたりして終了。「ホワイトボードに書き込める人は名前を書いて!」と指示をすると、ミミズみたいな線がたくさん浮かび上がってきた。

最後に「この後2度寝したら意味ないからな」と言うと、それぞれが反応し、教室で学活をしているかのようにざわつきが伝わってきた。2度寝したいくらい眠たいのに朝から参加してくれたのは嬉しいが、目的を考えると2度寝しては意味がない!

土日にはさらにZoomの使い方を研究した。「チャット機能」があったり、文書データ作成画面やインターネット画面の共有もできたり、本当にいろいろな使い方ができそうだった。せっかく朝参加してくれているのだから何かできればと思い、学活の内容も考えてみた。(1組では毎朝、問題が出されている! そんな日も作ろうかな!)

第2回 オンライン朝学活

月曜日の朝、また少し早めに開設するとH川が入室。声をかけると勢いよく返事が返ってきた。H川とやり取りをしているうちに参加者が増えていったが、金曜日に比べると少ない感じもした。結局、8:30ぎりぎりには滑りこみで20人弱くらいの人数に。あれ、1分前着席は? 笑

今日の1つ目のお題は、「参加者を増やすこと」参加できるけど、起きてなさそうな人に今声をかけてみようと呼びかけると、S藤が「今、H川起こしてます!」と。数分遅れで、H川登場。完全に寝起きでみんなから笑いが。そうこうしている内にT口も参加。参加してくれたのは良かったけど、2人とも明日は時間通りに頼むよ!

2つ目は、「このオンライン朝学活で、できそうなことを考える。(明日までの宿題)」石井も考えてみて、いくつか案はあるが、きっとみんなの方が柔軟に考えられると思うので、みんなにも考えてみてほしい。今、世の中がこういう状況で急速に会議のオンライン化(大人の〇み会も? 笑)が進んでいる。学校現場においても、オンライン化が徐々に進み始め、こうして学活などをやっているところも増えているようだ。初めての取り組みで試行錯誤しながらの状態だからこそ、正解はないはずだ。みんなの勉強になることでも、楽しめることでも、なんでもいい! みんなの柔軟な発想力に期待している!

あとはお願いが1つ! 参加するときに、名前が機種名(?)になっている人は自分の名前に変更しよう! やり方? 自分で調べよう!

参加できない人にも様子が伝わればと思い学活の様子を文章にしてみた。明日以降は簡略化かな...! ?